



JAグループ鳥取のJA自己改革の取り組み



平成27年に開催した第48回JA鳥取県大会以降、JAでは組合員・地域に寄り添い求められる組織であり続けるためにJA自己改革に取り組んできました。

直近のJAグループ鳥取のJA自己改革の取り組みと昨年開催した第50回JA鳥取県大会を受けたこれからの取り組みを一部紹介します！

コロナ禍で大学生に生活支援



JAグループ鳥取、生協、漁協、森林組合、中国労金、ワーカーズコープで組織する鳥取県協同組合連絡協議会は11月8日、鳥取市で県内4つの大学（鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、鳥取看護大学）へ生活支援物資を提供しました。協同組合連携で、次世代を担う県内大学生の生活をサポートし、持続的な地域教育の環境づくりに貢献しています。

支援を受けた大学生からは、「支援の提供ありがとうございます。一人暮らしなので本当にありがたいです。」「星空舞が新米だったので早く食べたい」などの感謝の声をいただきました。

農業高校対抗料理コンクールを開催



JA鳥取県中央会と県農業農協教育研究協議会は12月15日、「第26回農業高校対抗料理コンクール」を開きました。

今年のテーマは「コロナ禍でのオリジナルテイクアウト弁当」で、食材には今話題の青パイアと「星空舞」、県産豚肉、シイタケを使うのが条件でした。県内から4校が出場し、3年ぶりに県立倉吉農業高校の「星取県の魅力いただき！！弁当」がグランプリに輝きました！

4校の弁当は、琴浦町の農家レストラン「ちっちゃなレストラン」で、1月限定で商品化・販売され、想定以上の注文・反響があり、好評な取り組みとなりました。

JA自己改革の着実な実践に向けて

現在、JAグループ鳥取では、JA自己改革の取り組みをいっそう進めるため『JA鳥取中央自己改革工程表』の検討・作成を行っています。工程表には、JA自己改革を実践するための具体的な方針やJA自己改革の実践に向けた組合員意思の反映方針、JA自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取組方針を目標数値等と合わせて示す予定で、より組合員の方がJA自己改革を実感できるものとなります。

4月の総代会では、事業計画と合わせ完成した『JA鳥取中央自己改革工程表』を提案しますので、確認いただくとともに、JA自己改革の着実な実践に向け、引き続きJA活動等への積極的な参加・参画をお願いいたします。



「JAがあって良かった」「JAはなくてはならない」と実感していただけるよう、組合員の皆さんや地域の方々からいただいた「声」をもとにJA自己改革を進めていきます。今後も引き続きJA活動へのご意見・ご要望をよろしくおねがいいたします。